

事業所名

共生型児童発達支援サービス 海の風

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

28 日

| | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|-------|------|---------|---------|--------------------------------|----|
| 法人（事業所）理念 | | ◆『もったいない』を大事にする！◆ 障がいのある方、子供たちの中には、自分の役割（仕事）ややりがいのあることを出来ずに日々を過ごしておられる方が多いのではないかと感じております。本人が出来ることについて手を出していませんか？こんな『もったいない』ことはありません。出来ることはやってもらおう。Respect（尊敬）を込めて、この『もったいない』を大事にしたいと考えております。 | | | | | | |
| 支援方針 | | 小学校入学前の未就学児を対象に、日常生活における基本的動作や知識技術を習得し、集団生活に適應できるよう支援する。 | | | | | | |
| 営業時間 | | 9 時 | 0 分から | 18 時 | 0 分まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 定期的な心身の把握・生活リズムの安定（トイレ・午睡・定時通所など）・構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・身体的・精神的・社会的訓練・食事への配慮・支援 | | | | | | |
| | 運動・感覚 | グループ療育での取り組み（身体団式・バランス・身体を支える）での運動・音楽に合わせ身体を動かす遊びや運動、指先のトレーニング姿勢保持・日常動作の改善 | | | | | | |
| | 認知・行動 | 季節の変化への興味などの完成形成のための毎日の散歩・天気・気温・日付の把握と確認による感覚・数の認知形成、1日のスケジュールの確認による時間の認知形成・粘土・スライム遊びによる物質の変化と感覚の形成・ABAを用いた支援を行いながら、感覚・認知の偏りに対するリフレーミング | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | コミュニケーションのスキル向上訓練・ルールなどを絵本や絵カードを使用して視覚化・個別またはグループで児童の特性の応じた読み書き朝の会・帰りの会・お誕生日会で気分・気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容 | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | 地域施設などへおでかけ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動・役割分担もある遊びなど協同遊び・見本になる児童の近くに誘うなどの関わりを促すアタッチメントの形成と安定 | | | | | | |
| 家族支援 | | 児童の発達上の課題についての気付きの促しと、その後の支援 | | | 移行支援 | | 園・関係機関との連携 | |
| 地域支援・地域連携 | | 子育て支援機関との連携・児童が通う園との連携 | | | 職員の質の向上 | | 委員会活動を活発に行い、各委員会で定期的な研修実施または参加 | |
| 主な行事等 | | ・遠足・お誕生日会・家庭科療育・運動療育・季節に応じた製作活動・集団療育・夏の水遊び・認知トレーニング ・年に数回、地元バンド等を招いて地域住民との交流会（ゲームやわた菓子・ポップコーン作り体験）を実施 | | | | | | |